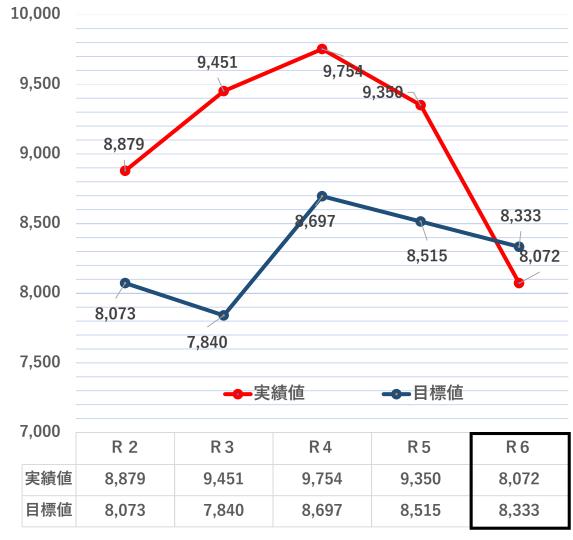
# 1 令和6年度二酸化炭素排出量及びエネルギー使用量の実績

(1) 市公共施設全体の二酸化炭素排出量・エネルギー使用量の推移

項目	各年度毎の実績					
		R2	R3	R4	R5	R6
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	目標値	8, 073	7, 840	8, 697	8, 515	8, 333
	実績値	8, 879	9, 451	9, 754	9, 350	8,072
	達成率	91%	83%	89%	91%	103%
原油換算エネルギー使用量 (kl)	実績値	4, 896	5, 033	5, 047	4, 739	4, 097

#### ①二酸化炭素排出量(t-CO2)



#### ②原油換算エネルギー使用量(kl)



- ●二酸化炭素排出量及び原油換算エネルギー使用量は令和5年度と比較すると大幅に減少した。
- ●二酸化炭素排出量は初めて実績値が目標値未満となった。

二酸化炭素排出量:「エネルギー使用量」×「エネルギー別CO2排出係数」

原油換算エネルギー使用量:「発熱量 |×0.0258

※発熱量:「エネルギー使用量」×「エネルギー別発熱量換算係数」

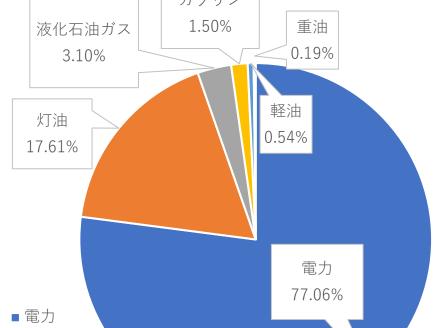
# ③エネルギー別二酸化炭素排出量内訳 ガソリン 液化石油ガス 1.50% 重油

■灯油

軽油重油

■ガソリン

■液化石油ガス

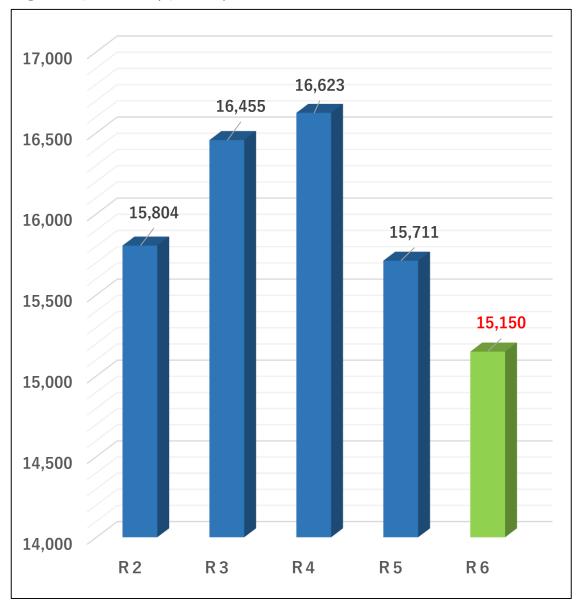


種別	R 6	R 5
電力	7 7.0 6 %	7 8.5 6 %
灯油	17.61%	16.12%
液化石油ガス	3.10%	3.30%
ガソリン	1.50%	1.48%
軽油	0.5 4 %	0.44%
重油	0.19%	0.10%

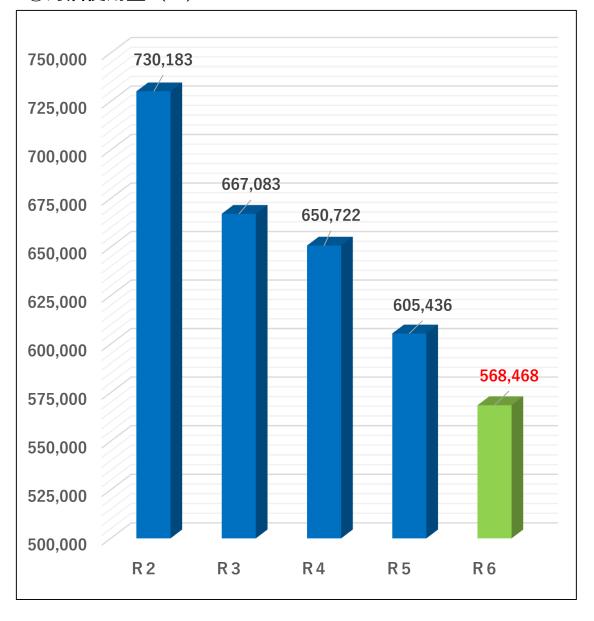
●令和6年度のエネルギー別の二酸化炭素排出量の割合は、最も高い77.06%が電力で、次いで17.61%が灯油となっている。

#### (2) エネルギー別使用量の推移

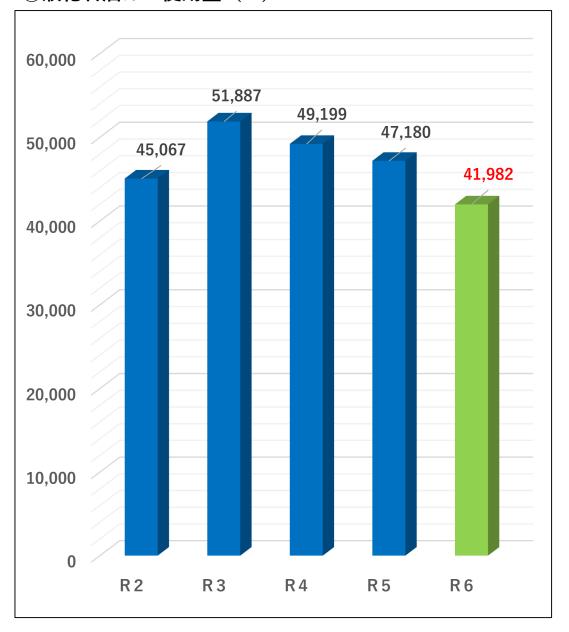
## ①電力使用量(千kWh)



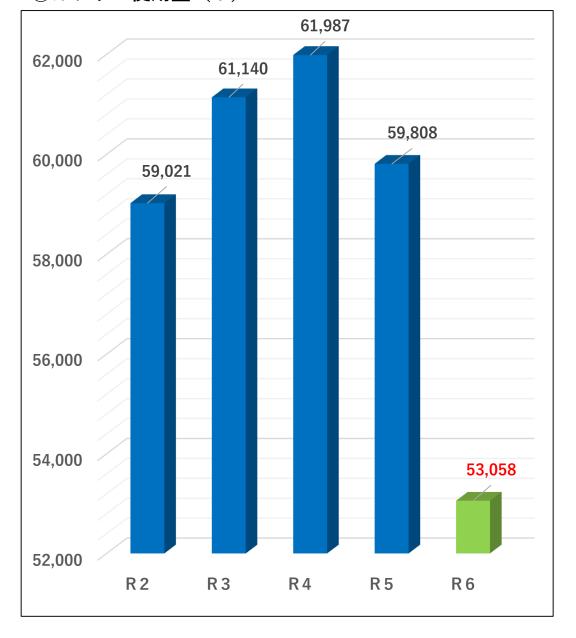
#### ②灯油使用量(ℓ)



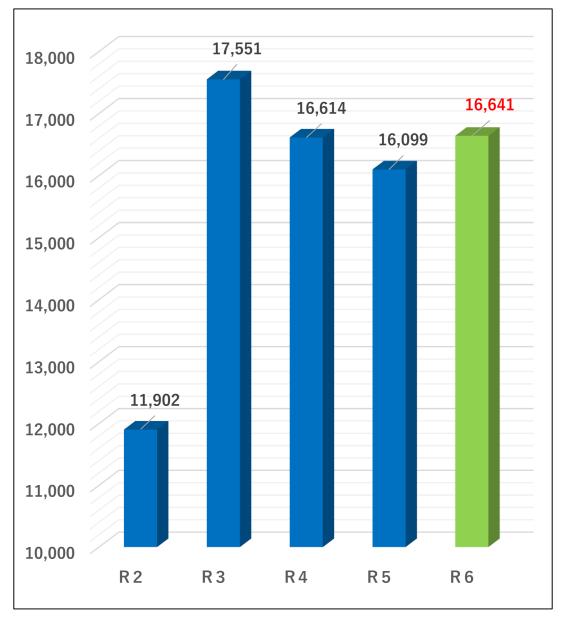
#### ③液化石油ガス使用量(㎡)



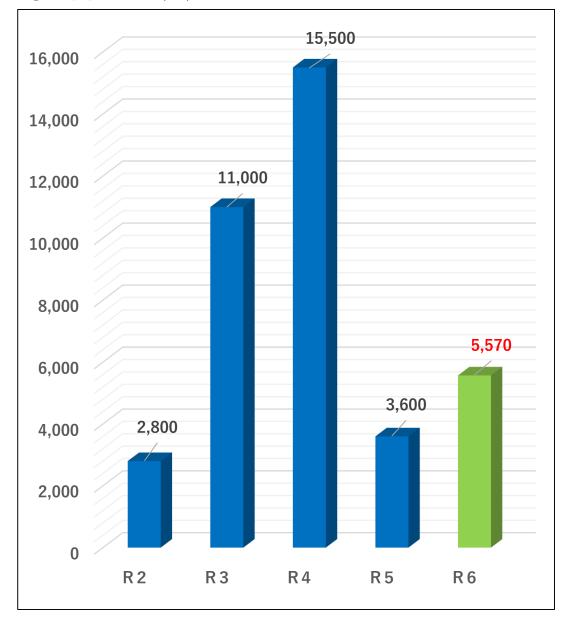
## ④ガソリン使用量(ℓ)



## ⑤軽油使用量(ℓ)

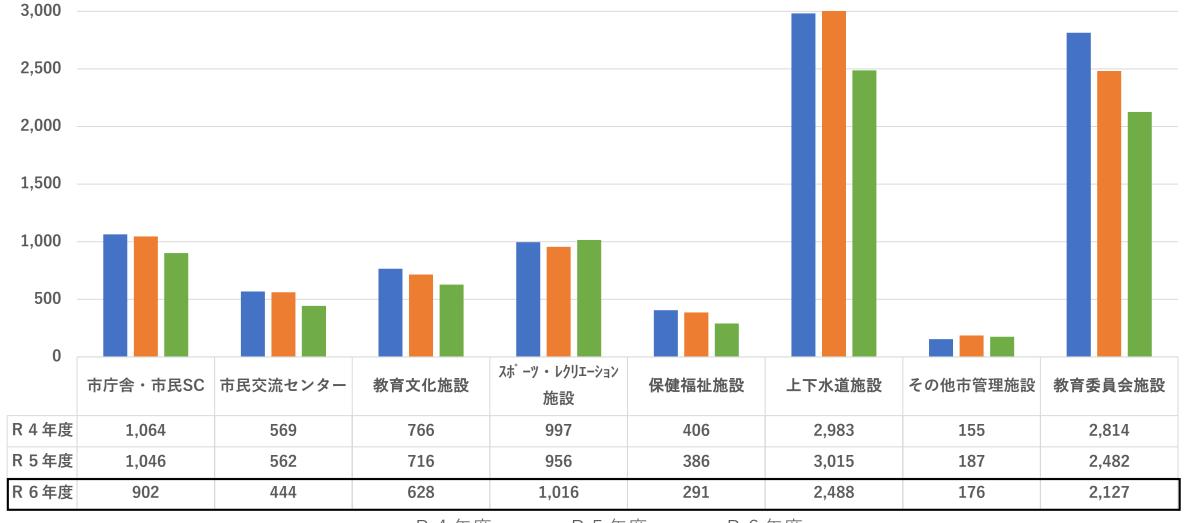


## ⑥重油使用量(ℓ)



## 2 施設類型別二酸化炭素排出量

施設分類別二酸化炭素排出量(t-CO2)



■ R 4 年度

■ R 5 年度

■ R 6 年度

# 3 令和6年度集計結果に関する評価

項  目	令和5年度比較	主な要因	
二酸化炭素排出量	1,278t-CO2減少	エカルギ - 別の一般化学事性山皇割合の言いエカルギ (雨もぬげ)	
原油換算エネルギー使用量	642kl減少	エネルギー別の二酸化炭素排出量割合の高いエネルギー(電力や灯油)の 使用量が大きく減少したため。	
電力使用量	5 6 1 千kWh減少		
灯油使用量	36,968ℓ減少	各施設の使用量が減少し、その積み重ねによる減少。	
ガソリン・軽油使用量	6,208ℓ減少	軽油を使う公用車の利用が増えたが、それ以上にガソリンを使う公用車の利用が減少したため。	